



緑と彫刻のある町

広
報

つなぎ



CONTENTS -目次-

- P2 地域とつながる「教育改革」
- P4 熊本県広報担当合同特集
- P6 まちのわだい
津奈木幼稚園豆まきほか
- P12 ぐらしの情報
- P15 町の行事カレンダー
- P16 美術館Informationほか

2014

3

Vol. 578

地域とつながる「教育改革」

地域と一体となつて子どもたちを育てる――。コミュニティ・スクール始動

町内各学校コミュニティ・スクール始動！

3月1日（土）から町内各小・中学校がコミュニティ・スクール指定校としてスタートします。コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の住民が共に知恵を出し合い、協働しながら子供たちの豊かな成長を支えていく「地域と共にある学校づくり」を進める取り組みです。保護者や地域の住民に「一定の権限と責任を持つて学校運営に参画」してもらうことにより、そのニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させ、よりよい教育の実現に向け、取り組むことを目的としています。

コミュニティ・スクールの仕組み

指定された学校には「学校運営協議会」が設置され、教育委

員会から任命された保護者や地域の住民などが、学校運営の基本方針を承認したり教育活動について意見を述べたりすることを通じて学校の様々な課題解決に参画していきます。

学校運営協議会の権限

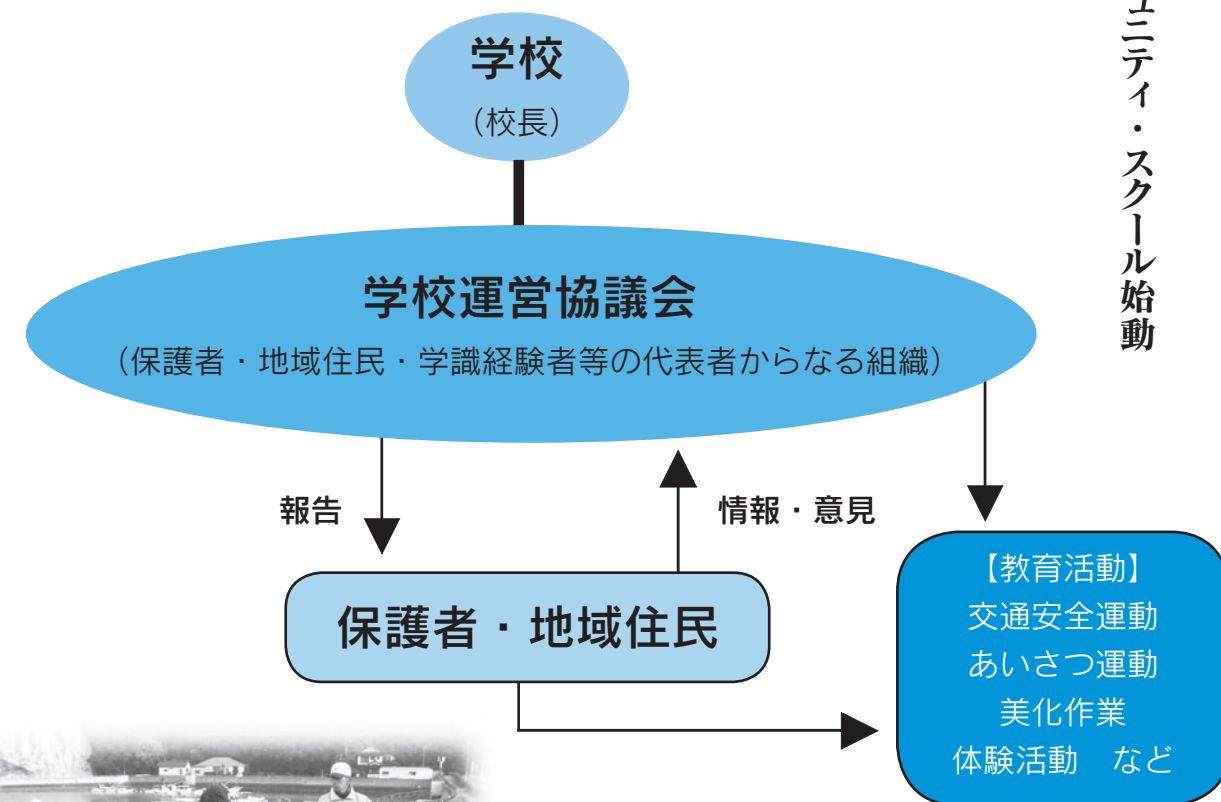
●校長の作成する学校運営の基本方針の承認

学校の重点目標や年間の学校行事計画などの基本方針について、校長の説明を受け承認

●学校運営に関する意見を校長に述べられます

「挨拶の指導に力を入れてほしい」、「もっと地域に協力を求めてほしい」などの意見
▽さらに校長の求める事項について意見や提案を述べることもできます

【コミュニティ・スクール全体仕組み】



目指すものは「協育」と「共育」 ～地域と協力して共に育てる～

今でも地域の方々から大切に育てられている津奈木中の生徒たち。今まで津奈木中学校では各学年ごとに「農業体験」「職場体験」「福祉体験」などを行ってきました。今回のコミュニティ・スクールではこの各体験活動をより深く行うことで、地域の方々との交流を深めることができると思っています。また、津奈木中学校の生徒に限らず、今の子どもたちは、コミュニケーション能力が低くなってきていると思います。地域に出たり、地域の方々に学校に招いたりすることで、生徒たちのコミュニケーション能力を高めると同時に信頼関係もより深まるのではと期待しています。



今の平国は、私が今まで見たことのないくらい地域からの素晴らしい教育力が残っている地区だと思います。地域の方々には、六方踊りの指導や学校外での声掛けなど児童たちをわが子のように見てくださっています。私は「学校」「地域」「保護者」の3者が助け合い、学び合い、意見を出し合いながら、より良い教育を創り出していくのがコミュニティ・スクールだと考えます。これを機に地域の方々と保護者の方々との意見交換の場が増やせればと思います。そのためには学校から地域に出掛け、地域の方々も気軽に学校へお出でいただけるような一層の親密さづくりに努めたいと思います。

近年、児童と地域住民とのつながりが希薄化していると言われてます。実際に本校の児童たちにアンケートを取ると、「地域の人に褒められたり、注意されたことがありますか？」という質問に対して「ある」と答えた児童が全国平均よりも下回っていました。このコミュニティ・スクールを通してつながりを深めることで、「津奈木町のために頑張ろう」という児童たちの町を愛する思いを育てていきたいと思っています。地域住民の方々にも児童たちを褒めたり、時には叱ったりしながら「津奈木の子は津奈木で育てんば!」という意識を持っていただけたらと思っています。



皆さんの代表参画

コミュニティ・スクール

現在の学校は、教育の充実や様々な教育課題の解決に向けて、保護者や地域の皆様方の力を必要としています。これまでも、学校では、教育活動への意見や評価をしていたり、学校評議員制度の実施や保護者に加えて地域の方々の参加による学校応援団を組織して学校の活性化を図ってきました。今回のコミュニティ・スクールは、さらに開かれた学校づくりを推進するために、各学校の学校運営協議会規則にのっとり選任された保護者や地域の代表委員の皆様方の意見や提案、評価などを学校運営に反映させるものです。教育委員会としても各学校の運営協議会が学校経営を活性化させることで、本町の子どもたちの『生きる力』が一層育まれることを願っています。

津奈木町教育長 塩山 一之





木村和也さん

Kimura Kazuya

◎ Profile

昭和 44 年東京都国立市生まれ。平成 3 年熊本放送(R K K)入社。以後、アナウンサーとして活躍中。番組取材中に事故に遭い、入院時の心の葛藤を記した自身の日記『再起可能』を書籍化。現在は精力的に講演活動を展開し、自身の体験を伝えている。

「周りの支えや言葉を自分の力に」

事故が起こったのは 2001 年 3 月、熊本に来て 10 年目のことでした。番組の取材でパラグライダーを体験中、約 5 メートルの高さから墜落、第 3 腰椎を粉碎骨折し脊椎を損傷しました。事故の間は体験したことがないような音や感覚があり、救急車で病院に向かっているときは不安と恐怖でいっぱいでした。手術後は腰から下の感覚が全くなく、医師から「歩けるようになる可能性は 1% あるかないか」と言われ、歩けなくなることを覚悟しました。しかし、医師の「諦めないでください。歩けるようになる可能性は 0 ではない。1% を大きくするのも小さくするのもあなた次第です」という言葉のおかげで、1% の可能性を信じて諦めずに向き合おうと決意し

相手の言葉を信じるのが大事

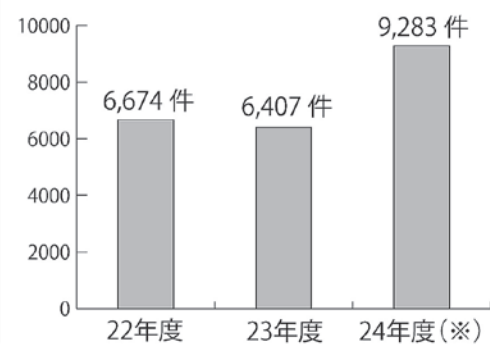
そんなとき、父から電話で「痛い、つらいと人前で言うな。周りの人間も苦しいし、つらいんだ」と怒鳴られ、つらいのは自分だけではないと気付かされ、も

う二度と弱音を吐かないと誓いました。優しい言葉をかけるだけではなく、本気で怒ってくれたことは、そこに強い絆があったからこそなのかもしれません。家族だけでなく、毎日多くの友人も見舞いに来て励ましてくれました。事故に遭うまで「頑張れ」という言葉を頑張っている人に言うのはおかしいと思い、使うのを避けていました。しかし、友人たちは「頑張れ」の言葉と共に、「神様は乗り越えられない試練を人には与えない」という言葉をかけてくれ、うれしく思いました。自分が言われる立場になって初めて、気持ちがかもった言葉は相手に伝わるのだと気付かされました。心のバランスが不安定なときほど、人を信頼できなくなってしまうがちです。しかし、どんなことでも話し合うことで不安が解消され、信頼関係をつくることができます。大切なことは相手を信じ、気持ちを込めて伝えることです。

「事故を受けて失ったものは何一つない」今はそれを確信しています。体の機能の一部は失いましたが、逆に多くのことを得ました。医師の言葉、父の厳しさの内にある優しさ、友人からの励まし。1% の奇跡を起こすことができたのは、周りの支えや言葉を自分の力にできたからだだと思います。

私は熊本が大好きです。これからも番組や講演などを通して、自分の体験をできる限り伝えていきたいと思っています。それが私なりの恩返しであり、生きがいなのです。

熊本県精神保健福祉センターなどに寄せられた相談件数



※平成 24 年度は熊本市に「こころの健康センター」が設置されたため、県との合計数を表記。

【こころの健康相談】
熊本県精神保健福祉センター
☎ 096(386)1166

木村さんはインタビューの中で「相手を信じるのが大事」だと話しました。私たちは多くの人とのつながりの中で生きています。そして、人と人が信じ合うことでそこに絆が生まれ、さまざまな場面で大きな支えとなってくれるはず。この特集がつながりを見つめ直し、新たな絆を生むきっかけになることを願っています。



熊本県市町村広報担当者による合同特集

信じることで生まれる絆

あなたは一人で悩みを抱えていませんか？大切な人がつらい思いをして苦しんでいませんか？つらいときや、環境の変化があったとき、心のバランスを失ってしまうことも少なくありません。そんなときこそ、大切なものがあるのではないのでしょうか。

崩れやすい心のバランス

県の精神保健福祉センターには、「心の健康」や「うつ病」に関する相談が多く寄せられています。「うつ病」は、仕事や環境の変化など、生活上のストレスが原因で引き起こされます。うつ病などの「心の病」は決して人ごとではありません。何かのわずみであなたにも、あなたの大切な人にもかかる病なのです。

また、若者の中には他者との交流ができず、ひきこもり状態になる人もいます。内閣府の調査(平成 22 年)によると、全国には約 69 万 6 千人のひきこもりの人がいるとされており、県では現在約 9 千人の若者が、その状態だとされています。

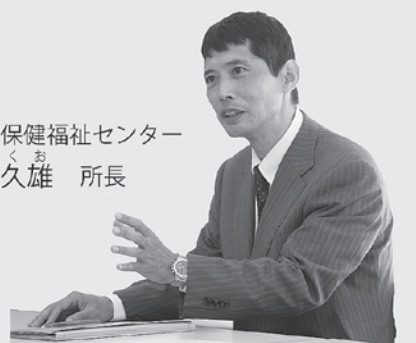
大切なのは「つながり」

心のバランスが失われそうなときに大切なもの、その一つが人との「つながり」です。つながりがあることで、あなたの大切な人が悩んでいるとき「助けて」という心のサインに気付き、声をかけて、話を聴いたり、寄り添ってあげたりすることが出来ます。

「あれ、いつもと違うな」「今日は元気がないな」、その気付きがあなたやあなたの大切な人の支えになります。あなたは悩んでいる人の心のサインを見落としていませんか。悩んでいる人はもう一度周りを見渡してみよう。つながりは、私たちの身近なところからきつとあるはず。です。

『心の健康』には人との絆が大切です」

熊本県精神保健福祉センター
山口喜久雄 所長



熊本県精神保健福祉センターは、現在、自殺とひきこもりの対策を強化しています。悩んでいる人に気付き、声をかけ見守る「ゲートキーパー」の養成も行っています。ひきこもり、うつなどの症状の多くはサインを発していますが、周囲でこれに気付く人が少なく、本人も支えを求めにくいのが現状です。家族の理解や同じ境遇の仲間、安心して話せる人との出会いなど、「心の健康」には人との絆が大切です。どこかへ相談し、話を聞いてもらうことで、次の一歩へ踏み出せるのです。

いつまでもお元気で！

津奈木保育園あけぼの苑慰問

2月21日（金）、津奈木保育園児があけぼの苑を訪れ、お年寄りと交流会を行いました。これは、お年寄りと交流する機会が減少する中で、世代間を越えてふれあいの場を広げようと取り組んでいるものです。

今年は5歳児4歳児の計31人が出演。お遊戯会で披露した、劇やダンスを元気いっぱいに披露しました。その後、「いつまでも元気でいてください!」と園児たちが描いた絵と花束を贈ると、あけぼの苑の皆さんは「ありがとうね。たくさん元気をもらいました!」と満面の笑みで受け取っていました。



園児たちから花束が贈られました

目指せ！自己ベスト！！

2月5日（水）、津奈木小学校と平国小学校合同で長距離走のタイムを競う「つなぎっ子チャレンジマラソン」が開催されました。津奈木小学校グラウンドと周辺道路をコースに、1・2年生は1km、3・4年生は1.5km、5・6年生は2kmをそれぞれ走りました。

当日は1年生から6年生合計236人が参加しました。冷たい風が吹く中、児童らは半そで、短パン。ピストルの合図と同時に元気いっぱいに走り出しました。児童たちは着順を競うレースと自分たちで設定した目標タイムの2種目にチャレンジ。最後まで必死に駆け抜けていました。



駅に設置されたイスに座ってくつろいでいました

駅カフェでごゆっくり

駅カフェin津奈木開催

2月8日（土）、肥薩おれんじ鉄道開業10周年を記念して津奈木駅で『駅カフェin津奈木』が行われました。これは津奈木駅をカフェとして開放し、おれんじ鉄道の利用促進と町の活性化を図るために行われました。

当日は、町内物産店やおれんじ鉄道による出店、農林水産業女性部によるぜんざいのふるまい、つなぎ舞鶴太鼓の演奏も行われ、津奈木駅で降りた観光客を歓迎しました。朝からはあいにくの雨でしたが、昼には晴れ間ものぞき、津奈木駅はたくさんのお客さんで賑わっていました。

つなぎっ子チャレンジマラソン開催



元気いっぱいに駆けだす児童

健診受診が健康への近道



CKDについての講話をされる井上先生

志高く、夢を持って！

津奈木中学校2年生立志式

2月2日（日）、つなぎ文化センターで津奈木中学校2年生による立志式が行われました。今年の2年生は67人。一人一人が掲げた志をプロジェクターに映しだし、会場にいた生徒、保護者の前でこれからの自分の決意を發表しました。

生徒たちは、「3年生の受験のためにしっかり勉強を頑張りたい。」「これまで助けてくれた人、両親に感謝の気持ちを忘れず過ごします。」などと様々な決意を述べ、参加した保護者は成長した子どもたちの姿を誇らしげに見つめていました。



自分の決意を堂々と發表しました

健康づくり推進大会開催

2月9日（日）、「心を豊かに、健康をはぐくむ あなたが主役の健康づくり」をテーマに健康づくり推進大会がつなぎ文化センターで行われ、約170人の参加がありました。大会の中で健診受診優良地区表彰や小学6年生と中学3年生を対象とした、よい歯のコンクール表彰があり19人の小・中学生が受賞しました。

表彰式終了後、八代市にある熊本総合病院の井上武明先生を講師に迎え、CKD（慢性腎臓病）についての講演がありました。井上先生は講演の中で、健診受診による早期発見の大切さを話されました。



みんなで悪い鬼をやっつけろ！

力を合わせて鬼退治

津奈木幼稚園豆まき行事

2月3日（月）、津奈木幼稚園で豆まき行事が行われました。園児たちは、なぜ豆まきをやるのかという説明を受けると、手作りの鬼の面をかぶり、牛乳パックなどで作った箱の中に落花生を入れて鬼がやってくるのを待ちました。教室の扉がガラッと開いて青鬼が園児たちに襲いかかると、園児たちは逃げながらも必死に豆をぶつけていました。

豆まきが終わると、園児たちは歳の数だけ落花生をもらい、自分たちで殻をむいておいしそうに豆を食べていました。

就学
援助

就学援助費制度があります！

■問い合わせ 教育委員会学校教育班 ☎78-5400

町では、経済的な理由で就学困難と認められる小・中学生の保護者に対し、学用品費などを援助する就学援助費制度を設けています。

■対象者

生活保護法の要保護者に準ずる程度に生活が困窮していると認められる人

■援助費の種類

学用品費、通学用品費、給食費、修学旅行費 など

■申請手続き

就学援助を希望される方は、就学している小中学校で申請してください。「就学援助費支給申請書」「課税台帳記載事項証明書(世帯用)」などの提出が必要となります。



講
話

「食のブランドづくりセミナー」を開催します！

■問い合わせ 水俣・芦北地域雇用創造協議会 ☎82-5572

NHK『プロフェッショナル仕事の流儀』など数々のメディアに紹介され、また、映画『奇跡のリンゴ』のモデルになった木村秋則氏の講演会を開催します。参加費は無料ですので、興味のある人は、ぜひご参加ください。

■日 時

3月16日(日)
午後7時～午後8時30分

■場 所

つなぎ文化センター

■講 師

株式会社木村興農社 代表 木村秋則氏

■申込方法

水俣・芦北地域雇用創造協議会事務局まで電話で申し込んでください

■申込期限

3月12日(水)

身障
手帳

身体障害者手帳の認定基準が変わります！

■問い合わせ 熊本県障害者支援課 ☎096-333-2250

平成 26 年 4 月から次のとおり身体障害者手帳の認定基準が変わります。

平成 26 年 3 月までの認定基準

- ペースメーカーを入れた人 —
一律 1 級に認定
- 人工関節を入れた人
【股関節・膝関節】
一律 4 級に認定
【足関節】
一律 5 級に認定

平成 26 年 4 月からの認定基準

- ペースメーカーを入れた人 —
1・2・3 級のどれかに認定
- 人工関節を入れた人
【股関節・膝関節】
4・5・7 級、非該当どれかに認定
【足関節】
5～7 級、非該当に認定

明るい選挙啓発作品コンクール

熊本県選挙管理委員会が開催した「平成25年度明るい選挙啓発コンクールポスターの部」において津奈木中学校1年の福田英さん、2年の長濱葉菜さん、坂口莉果子さんの作品が入賞しました。

このコンクールは明るい選挙に関するポスターなどの作品を募集するもので、県内各学校から7千点以上の応募がありました。

【優秀賞】

津奈木中学校 1 年 福田 英さん

津奈木中学校 2 年 長濱 葉菜さん

【入 選】

津奈木中学校 2 年 坂口 莉果子さん



左から坂口莉果子さん、長濱葉菜さん、福田英さん

第 54 回熊本県農業コンクール

2月6日(木)に熊本市で開催された第54回熊本県農業コンクール大会表彰式で福山鉄也さん・喜久さんご夫妻(福浦)と門崎敬一さん(上下門)が表彰を受けました。このコンクールは県や農業団体、熊本日日新聞社など12団体が共催して行っている熊本県独自の歴史ある表彰事業です。

この表彰式で福山さんご夫妻は条件不利地域においても高品質な果樹を栽培したこと、栽培技術向上のための勉強会を設立したことなどが評価されました。門崎さんは、柑橘類の水俣・芦北地域への導入・普及に努められ、中でもスイートスプリングの産地化には、部会の設立や販売促進活動など広く取り組み、町の特産化に大きく貢献したことが評価されました。



【農業経営部門】
優秀賞
福山 鉄也さん
喜久さん



地域貢献賞
門崎 敬一さん

スポーツ推進委員功労者表彰

12月1日(土)に熊本市で開催された熊本県スポーツ推進委員功労者表彰式と2月1日(土)に佐賀県で開催された九州地区スポーツ推進委員協議会表彰で津奈木町スポーツ推進委員である森安広さん(桜戸)と山下泰司さん(古川)がそれぞれ表彰を受けました。

これは地域のスポーツの振興に顕著な功績をあげたスポーツ推進委員に対して贈られる賞です。今回は本町の各種スポーツ行事の運営をはじめ、スポーツの普及・振興に努めたこと、また、「津奈木町総合型地域スポーツクラブ」の設立にも貢献されたことが評価されました。



熊本県スポーツ推進委員功労者表彰
森 安広さん



九州地区スポーツ推進委員協議会表彰
山下 泰司さん

各種障害者手当があります！

■問い合わせ 住民課福祉班 ☎78-31113（内117）

この制度は在宅生活において介護を必要とする重度の障がい者に対して支給される手当です。手当には次の3種類があります。詳しい認定基準や手続き等については、住民課福祉班まで問い合わせください。

※いずれの手当も所得による支給制限があります。また障がい程度の認定は原則として診断書により審査することとなります。

※金額は平成 26 年度額

特別児童扶養手当

20歳未満で身体または知的・精神に障がいがあり、法令に定められた障害等級に該当する障がい児の父母または養育者に対し支給される手当。

□手当額 1級 月額 49,900 円
2級 月額 33,230 円

□手当の受給（申請）ができない人

- ・障がい児が施設などに入所し監護・養育していない場合
- ・障がい児が当該障がいを支給事由とする年金を受給している場合

障害児福祉手当

20歳未満で身体または知的・精神に重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする児童に対して支給される手当。

□手当額 月額 14,140 円

□手当の受給（申請）ができない人

- ・施設などに入所されている人
- ・当該障がいを支給理由とする年金を受給している人

特別障害者手当

20 歳以上で身体または知的・精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする者に対し支給される手当。

□手当額 月額 26,000 円

□手当の受給（申請）ができない人

- ・病院または診療所に継続して3か月を超えて入院されている人
- ・施設などに入所されている人

70歳から74歳の方の窓口負担が変更になります！

■問い合わせ 住民課保険班 ☎78-31113（内120）

平成26年4月から、新たに70歳になる人で所得区分が現役並み所得者以外の人の方の窓口負担が2割に変更になります。ただし、すでに70歳になっている人の窓口負担は引き続き 1 割に据え置かれます。

これに伴い国民健康保険証の「一部負担金割合」の欄が「2割（ただし平成26年3月末まで1割）」と印字されている人には、新しい保険証が3月末までに郵送されます。4月以降に医療機関などで受診する際には、送付された新しい保険証を提示してください。

平成26年3月まで

1 割

※現役並み所得者の人は、引き続き3割で継続されます

平成26年4月から

1 割

平成26年3月31日以前に70歳に達した人（昭和19年4月1日までに生まれた人）

2 割

平成26年4月1日以降に70歳に達する人（昭和19年4月2日以降に生まれた人）

2014 つなぎ桜祭りウォークラリーを開催します！

■問い合わせ 振興課自立振興班 ☎78-31112（内226）

町制施行 50 周年と肥薩おれんじ鉄道開業 10 周年を記念して重盤岩・野外彫刻ウォーキングコース（6km）を歩く『つなぎ桜祭りウォークラリー』を開催します。1・2・3位・特別賞やフォトコンテストの部など豪華賞品も用意しています。さらに肥薩おれんじ鉄道を利用すると特典もあります。たくさんの参加をお待ちしております。

■日 時

3月 30 日（日）

受付：午前9時 20 分～

スタート：午前 10 時 30 分

■場 所

グリーンゲートイベント広場

※雨の場合はつなぎ文化センター

■参加料

一人500円（豚汁・保険料込）

※参加料は当日徴収します。

ご飯は各自で準備するか、グリーンゲートイベント広場でお買い求めください

■チーム編成

1チーム 2～5名

■募集チーム数

50 組

■申込方法

参加申込書（津奈木町HPに掲載）に必要事項を記入の上、郵送またはFAXで申し込んでください。

■申込期限

3月 14 日（金）

■申込先

〒869-5692

葦北郡津奈木町大字小津奈木2123

津奈木町役場振興課自立振興班

FAX：78-31116



年金情報

国民年金に関する情報をご紹介します。

平成26年度の
国民年金保険料は
「1万5250円」です

毎月の保険料は、「納付書」によって翌月の末日までに納めます。保険料の納め先は、金融機関、郵便局またはコンビニエンスストアとなっています。

毎月現金で納める以外にも口座振替やクレジットカードにより納めることもできます。口座振替やクレジットカード納付だと、毎月自動的に指定の口座から保険料が引き落とされ、納め忘れがなく、納付の手間と時間が省けて大変便利です。ご希望の方は別途手続きが必要となりますので、下記担当までお問い合わせください。

▽口座振替の早割制度
毎月の保険料の納付を

出張年金相談所

年金事務所の職員が相談をお受けします。
【相談日】

会場	水俣市もやい館	芦北町役場
3月	13日(木)	14日(金)
4月	10日(木)、24日(木)	11日(金)
連絡先：0965-35-6123 ※要連絡		

住民課住民班
☎78-31113（内115）
八代年金事務所
☎0965-35-6143

通常の翌月末ではなく、当月末に口座振替により納付すること、毎月の保険料が50円割引になります。
■年金に関する問い合わせ

春季全国火災予防運動の実施について

3月1日から7日までの7日間「消すまでは心の警報 ONのま」をスローガンに春の全国火災予防運動が実施されます。

●住宅防火命を守る7つのポイント▽3つの習慣

①寝たばこは絶対にやめる

②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する

③ガスコンロなどのそばを離れる時は必ず火を消す

▽4つの対策

①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する

②寝具類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する

③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する

④お年寄りや身体の不自由な人を

確定申告の納期限をご確認ください

確定申告を行い、税金を納める人は次の納期限をご確認ください。

●所得税の納期限

▽納付書で納める人

3月17日(月)まで

▽口座振替の人

4月22日(火)

●消費税の納期限

▽納付書で納める人

3月31日(月)まで

▽口座振替の人

4月24日(木)

●問い合わせ

住民課税務班

☎78-31113(内112・123)

環境に優しい技術・アイデアコンテスト開催

みなまた環境塾では、「第3回環境に優しい技術・アイデアコンテスト」を開催して、大企業では思いつかないようなユニークな環境技術(環境技術部門)、地方都市ならではの社会システム・環境に優しい暮らし方(ふるさと再生部門)を募集します。アイデアだけ(実現可能なもの)でもかまいません。

問い合わせ先

○津奈木町役場

総務課 ☎78-3111
交通・災害、人事、有線放送 etc.

振興課 ☎78-3112
農業振興、住宅・水道、建設 etc.

住民課 ☎78-3113
住民票、ごみ、保険、住民税 etc.

教育委員会 ☎78-5400
学校教育、生涯学習、体育施設 etc.

○社会福祉協議会 ☎61-2940

○ごみ処理場 ☎78-2584

町内施設案内

つなぎ温泉四季彩
☎78-4126
営業/10:00～21:00
休業日/第1水曜、12/31～1/1

物産館グリーンゲイト
☎78-2000
営業/9:00～18:00
休業日/第1水曜、12/31～1/2

つなぎ美術館

☎61-2222
開館/10:00～17:00
休館日/毎週水曜※祝日の場合は翌日、12/31～1/1

津奈木町図書館

☎78-3096
開館/平日 8:30～17:00
土日祝日 10:00～17:00
休館日/毎週月曜、12/29～1/3

つなぎ文化センター

☎78-3096
開館/9:00～22:00
休館日/毎週月曜、12/29～1/3

守るために、隣近所の協力体制をつくる

●問い合わせ

水俣芦北広域行政事務組合消防本部予防課予防係

☎63-11902

古中尾森林教室 参加者を募集します

森林教室として古中尾の里山でシイタケ種駒打ちおよび竹を使ったパン作り体験を行います。申込方法は各学校に配布してあります申込書に記入の上、お申し込みください。

●日時

3月9日(日)午前9時30分

●場所 古中尾里山

●対象者

小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

●問い合わせ

若い人の仕事探しを お手伝いします

振興課自立振興班

☎78-31112(内224)

芦北地域振興局1階に「ジョブカフェ・芦北ランチ」を設置しています。就職に関する相談など受け付けていますので、お気軽にご利用ください。ご利用の際には、予約が必要となりますので、事前にご連絡ください。

●対象

おおむね35歳未満の人、大学生・短大生・専門学校生・高校生など、またはその保護者、学校の進路指導の先生

●利用時間

月～金曜日の午前10時～午後5時(木曜日は午後4時まで、祝日・年末年始は休み)

●内容

司法書士による無料 法律相談会の開催

日常生活で生じる身近なトラブルについて、司法書士が無料で相談に応じます。秘密は固く守られますので、どなたでもお気軽にお越しください。

●日時

3月22日(土)

午前10時～午後3時

●場所 つなぎ文化センター

●対応者 平松大輔氏(司法書士)

●問い合わせ

総務課総務班

☎78-31111(内214)

●環境技術部門

研究費…15万円

応募資格…水俣・芦北地区に事務所を置く団体、個人

●ふるさと再生部門

研究費…15万円

応募資格…どなたでも応募できます(制限はありません)

●応募方法

「申込用紙希望」と明記して、(staff@ecomot.org)にメールしてください。折り返し応募用紙をお送りします。詳しくはみなまた環境塾ホームページ(<http://ecomot.org>)または3月16日(日)の新聞折り込みチラシをご覧ください。

●申込締切 4月30日(水)

●問い合わせ

みなまた環境塾(みなまた環境テクノセンター内)

☎62-0639

春のことも祭りを 開催します

リ・グラスアートや化石レプリカづくり、竹箸づくりなどなど大人気の体験活動が大集合。様々な体験活動を通して、環境について楽しく学んでもらうイベントです。図書カードや環境に優しいエコグッズなどが当たる「お楽しみス

笠山ハイキングツアー 肥後名勝地「牧山」探訪

タンブラー抽選会」もあります。

●日時

3月21日(金・祝日)

午前10時～午後3時30分

●場所

熊本県環境センター(水俣市明神町55-1)

●参加費 無料

●問い合わせ

熊本県環境センター

☎62-2000

芦北町田浦にある「笠山」(別名「牧山」標高567㍎、一等三角点あり)は、昔、細川藩の馬牧場があったという歴史ある山です。頂上からは雲仙、天草、鹿児島県の長島まで一望することができます。「熊本百名山」にも選ばれている「笠山」に一緒に登りましょう!詳しくはホームページ(<http://sekiyokan.jp>)をご覧ください。

●日時

3月21日(金・祝)

集合…午前8時20分

終了…午後0時30分(予定)

●集合場所 赤松館

※駐車場有

就職に関する相談、職業適性診断、求人情報提供、出前相談、職業講話など

●問い合わせ

ジョブカフェ・芦北ランチ

☎82-3123

●コース

▽ノーマルコース

横居木公民館からスタート

所要時間…1時間30分程度

▽シヨートコース

登山口への林道入口からスタート

所要時間…45分程度

※2つのコースから選べます。

●定員 40人

●参加費 無料

※ツアー終了後、赤松館への入館と『赤松館オリジナルカレー』を食べることができるセットを1000円でお申し込みいただけます。希望する人は、申し込みの際に申し付けください。

●申込方法

申し込みの際は、保険加入手続きの関係上、名前、性別、年齢、住所、電話番号、希望コースをFAXにてお知らせください。

●申込締切

3月10日(月)

※定員になり次第閉め切ります。

●その他

・歩きやすい靴・服装でご参加ください。

・雨天決行です。ただしその場合は内容を変更する場合もあります。

●問い合わせ

NPO法人 赤松館保存会

☎0966-87-2866

FAX 0966-87-2866

日	月	火	水	木	金	土
						1 舞鶴太鼓25周年記念公演 (開場13:00、文化センター)
2 生涯学習フェスティバル (13:00、文化センター)		4 第1回津奈木町議会定例会開会(～19日) 献血 改善センター 10:00～12:00 文化センター 13:30～15:30	5 キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付 (10:00、改善センター)	6	7	8 つなぎ朝市 (7:30、グリーンゲイト広場周辺)
9 第2回薩摩街道ふれあいウォーク (10:00、スタート: つなぎ文化センター)	10	11 1歳6か月児健診 (13:00、改善センター) 津奈木中学校卒業式 (10:00、津奈木中学校)		14		
	18 幼稚園卒園式 (10:00、津奈木幼稚園)	19 キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付 (10:00、改善センター)	20 町内各小学校卒業式 (10:00、各小学校)	21 春分の日 B&G海洋センター 所長杯小学生バレー大会 (開会 9:00、B&G 体育館・津奈木中学校体育館)	22 無料法律相談会 (10:00、文化センター)	
23	24	25 4か月児健診 (13:00、水俣市保健センター)	26	27 保育園卒園式 (10:00、津奈木保育園) 3歳6か月児健診 (12:30、水俣市保健センター)	28	
30 さくら祭りウォークラリー大会 開 会: 10:20 スタート: 10:30 グリーンゲイト広場			4/2	4/3		

和のひろば

短歌

散り敷きて色なほあせぬ山茶花に
春は名のみ雨は冷たし 寺本 ツルヲ
霜枯れし庭のかたえに水仙は
小さき花をひそと咲かせて 野田 浦子
落ちてなお紅あざやかな寒椿
未練ひとつがふと甦る 加来 道子
傷つける鳥を残して北帰行
出水の鶴の旅立ちあわれ 竹永 脩人

肥後狂句

じまんばなし
うぬぼれすぎは聞きにつか 素晴らしか
ソロバン児童暗算で 寅之助
じまんばなし
才色兼備の孫娘 素晴らしか
まだあの方も現役で 達生
じまんばなし
飲まんばよか人じゃつてん 素晴らしか
けつして悪ぐちや言わっさん 三太郎

じまんばなし
何度も聞いてあくしやうち 素晴らしか
津奈木の人のおもてなし 色葉二屁
じまんばなし
そのほとんどが他人^{ひと}んこつ 素晴らしか
寒かて半袖・短パンで 千代之助
◆次回の笠
▽おとこ心
▽昔から
◆締切・提出先
四月四日金 教育委員会迄

今月の おすすめ 本

ほねほねザウルス～ティラノ・ベビーと4人のまほうつかい～
ぐるーぷ・アンモナイツ 作・絵 児童書



外で仲良く遊んでいたベビー、トプス、ゴンちゃんの3人はふしぎなつぼを見つけました。つぼの線を抜くと炎が吹き出し大きな魔神があらわれたのです。

ペテロの葬列

一般書

宮部 みゆき 著
今多コンツェルン会長室直属・グループ広報室に勤める杉村三郎はある日、拳銃を持った老人によるバスジャックに遭遇。事件はあっけなく解決したかに見えたのだが…。そこからが本当の謎の始まりだった。



ほかにもこんな本が入りました！

【児童書】
▼はじめての古事記／竹中 淑子 ▼秘密の花占い／小林 深雪 ▼ごめんやさい／わたなべ あやほか
【一般書】
▼刑事のまなざし／薬丸 岳 ▼人類資金／福井 晴敏
▼敗者の嘘／堂場 瞬一ほか

▽貸し出し冊数は、一人3冊までです。
▽貸出期間は2週間です。ただし、入荷1か月以内のものと予約が入っている本については、1週間となります。

津奈木町図書館 平日：午前8時30分～午後5時
土日祝日：午前10時～午後5時
毎週月曜日休館

各行事などで撮った写真や掲載した写真が欲しい人は
総務課企画財政班広報担当までお気軽にお尋ねください。

町の人口と世帯数

平成26年1月31日現在

人 口	5,057人(-2人)	●出生／	4人
男	2,362人(-1人)	●死亡／	6人
女	2,695人(-1人)	●転入／	7人
世帯数	2,015戸(+3戸)	●転出／	7人

※0 内増減は前月比

編集後記

▼今月は、子供たちとふれあう機会が多かった気がします▼私が広報の担当となりもうすぐ1年が経つのですが、最近では保育園や幼稚園に行くとか「カメラマンだ!」とかカメラを持っていかなくても呼ばれるようになりました。ようやく私の顔が定着してきたのかな? そう思うことも嬉しいですが(照)

▼私事ではありますが、先日、わが子が無事に誕生しました。元気な産声を上げて生まれてきてくれ、感動すると同時にとても安心しました。生まれてくるまで、頑張ってくれた妻には心から感謝したいと思います▼元氣な赤ちゃんを無事に授かれたことに感謝し、これから私は親バカになりたいと思います!

④

今月の表紙

つなぎっ子チャレンジマラソン

2月5日(水)に開催された『つなぎっ子チャレンジマラソン』。晴天に恵まれましたが、コートを着ていても寒いくらい強い風が吹いていました。そんな中で真剣に走る児童たちに感動しました。



寄附・芳志お礼

(敬称略)

社会福祉協議会へ

◆香典返し

地区名 喪主・届出人(故人)
上 下 門 崎 榮禧(トミ子)
浜 崎 吉野 寛子(フジ子)
日 添 諫山 レイ子(茂)

右の方から金一封をご寄附いただきました。ご意思に添い有効に活用させていただきます。また、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。



平成26年3月1日発行

■発行・編集 津奈木町役場 総務課

1-800-555-5555

熊本県韋北郡津奈木町大字小津奈木2123

☎ 0966-78-3111

津奈木町URL: http://portal.kumamoto-net.ne.jp/town_tsunagi/

Eメール: hpmaster@town.tsunagi.lg.jp



元気な赤ちゃん大募集!!

赤ちゃんこんにちは!! に掲載を希望する赤ちゃんを募集します。掲載順については先着順となります。詳しくは、総務課または各保育所へお尋ねください。

■申込・問い合わせ先

総務課企画財政班 ☎78-3111(内219)

ママから一言

えくぼくっきりの
なっちゃん♥ いつ
までもえくぼが似
合う男の子でいて
ね!

パパ 祐一さん

ママ 直美さん



日添地区

吉野 那琉^{なる}くん(1歳6か月)



《朝風》 1980年代 つなぎ美術館

さかいのかずゆき
境野 一之

～抽象世界へのいざない‘14～(収蔵品)

海老原喜之助の跡を継ぎ第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之。旧満州（現中国東北部）や熊本での体験をモチーフにした詩情あふれる作品を紹介します。

■期 間 1月25日(土)~4月20日(日)

■観覧料 一般300円 高大生200円 小中学生100円

■場 所 3階展示室



赤崎水曜日郵便局 ～ポストマンからのメッセージ～



手紙累計数

1,202通

※2月15日現在

6/19
開局

います。海際に建
つ城の姿は、まさ
に四国の玄関口と
いった印象でかつ
ては大阪や福岡
さらには大陸か
ら瀬戸内海を通つ
と感じた水曜日。

この海も赤崎水曜
日郵便局につながつ
ている。

(写真・文：五十嵐
靖晃)

19局



攝影：森 賢一

て、多くの船がこの城にやってきた様子を想起させます。今も、お城のすぐ横は高松港となっており、たくさんの船が行き交っています。役割を終えた城と時代と共に成長していった港。いずれにせよ海への玄関口が高松を発展させてきたのだ

ポストマン

やすあき

五十嵐靖晃さん

●問い合わせ

☎61-2222

開館時間:午前10時~午後5時

休館日:毎週水曜日(祝日の場合は翌日)